

滋賀県代表団の湖南省訪問について

【事業概要】

- 本県と中国湖南省は昭和58年(1983年)に友好関係を結び、これまで両県省の間で環境、観光、青少年、経済等多方面にわたり相互交流を深めている。
- 平成25年(2013年)には滋賀県・湖南省友好提携30周年を記念して、嘉田前知事と湖南省杜家毫省長が環境協力に関する覚書を交わし、両県省の交流は新たな段階を迎えている。
- このような中、両県省のトップレベル(行政・議会)での友好関係を推進するとともに、県内経済界や次世代を担う高校生も含め、一層の地方・民間レベルでの草の根交流を促進するため、各訪問団を湖南省へ派遣する。

1. 滋賀県代表団の概要

日 程： 平成27年8月9日(日)～13日(木)

事業内容：

- (1)湖南省人民政府(省長)、湖南省人民代表大会(主任)との会談(8/10)
- (2)両県省の友好交流および水環境ビジネスに関する覚書締結(8/10)
- (3)水環境フォーラム(主催：湖南省科学技術庁)への参加(8/10)
- (4)洞庭湖における環境改善プロジェクトの現地視察(8/11)
- (5)滋賀県の観光PR、湖南省技術研修員同窓会との意見交換

(参考1)各訪問団の構成、実施主体

- (1)滋賀県代表団(知事、議長)
- (2)経済交流団(滋賀経済産業協会、滋賀銀行、平和堂)
- (3)県民友好交流団(滋賀県国際協会、滋賀県日中友好協会)
- (4)高校生交流団(全国高等学校総合文化祭推進室)
- (5)環境改善プロジェクト専門家等 参加者合計 約100名

(参考2)各訪問団による活動

- ・経済交流団による現地経済団体との意見交換、現地企業訪問
- ・県民友好交流団の友好交流(ホームビジット)
- ・高校生交流団による学校交流

2. 友好交流および水環境ビジネスに関する覚書の概要

日 程： 平成27年8月10日夕方

場 所： 中国湖南省 華天ホテル

趣 旨： 両県省の友好交流をさらに強化するとともに、水環境分野における技術協力や両県省の企業・大学・団体における交流と連携を推進するため、覚書を締結する。

締結者： ①友好交流に関する覚書

滋賀県知事、湖南省長

②水環境ビジネスに関する覚書

滋賀県商工観光労働部長、湖南省科学技術庁長